

## 参加にあたっての事務連絡について

日頃より、本協会の諸事業にご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

本競技会の開催にあたり、混乱やトラブルを避けるため、配付いたしました資料をご確認いただき、各団体関係者ならびに選手・保護者の皆様方に、周知徹底していただけますよう併せてお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 開催日時

令和6年6月15日 (土)

#### 2. 受付について

団体受付時刻 7:30~8:20 (主陸上競技場正面玄関前 TIC)

※団体ごとに時間内で受付を済ませること。

役員受付(両日) 7:50分~8:10 (正面玄関横)

※役員打ち合わせ 15日(日) 8:20 (係・係別指定場所)

#### 3. 開場について

・駐車場開門時刻 6:30頃(場合によっては若干早まることもあります。)

・各会場の開場時間については7:30とします。閉場時間については練習会場要項をご確認ください。

#### 4. チームテントの設置について

①本記録会の指定ベンチについては、主競技場会場図の「①~③」となります。

②メインスタンド裏(外側及び「AB」「GH」階段踊り場)は、主催者より依頼された補助員協力校に開放します。

補助員依頼のない団体については、フリーエリアをご利用ください。

③フリーテントエリア

・中央広場、花壇広場

④フリーテントエリアの場所取りについては、当日行ってください。

⑤テント・シート等が飛ばされないようにしてください。

#### 5. 競技観戦者(保護者)の来場について

来場制限は行いません。入場可能場所は「主陸上競技場のスタンドのみ」となります。

# 事務連絡

## 6. シューズ規則 (TR.5.2) について

競技に使用するシューズについて、「フィールド競技用シューズの TR5.5 適用除外措置」を適用して本競技会を実施する。つまり、フィールド競技出場者のフィールド競技用シューズ（陸上競技スパイクカタログ等に掲載されている。又は、市販されているシューズ）については、靴底厚の計測やWAの承認有無を問わず使用することができる。しかし、以下のケースでは計測を行い、規定値（日本陸連HP又はルールブック参照）を超える場合は競技に使用することができません。失格となる場合がありますのでご注意ください。なお、トラック競技については通常通りの扱い（WAに承認されているシューズである。カスタマイズされておらず規定値内の靴底厚である。）となります。

招集所での靴底厚の計測は行いませんが、前述した内容を遵守してください。ワールドアスレティックスが示すシューズリスト（随時更新）については、日本陸連HPをご確認ください。

◆フィールド競技に、アップシューズや通学用シューズで出場しようとした場合。アップシューズや通学用運動靴は、競技用シューズには該当しないため、靴底厚の計測を行います。つまり、フィールド競技は靴底厚が20mm以内でなくては使用することができません。（靴底厚が20mm以内であれば使用可能です。）

## 7. その他

- (1) 朝の時点で欠場がある場合には、学校受付の際に欠場届を提出願います。その後怪我等で欠場する際には、本人または代理者が招集所にて競技者係に必ず申告（欠場届を提出）してください。
- (2) 乗用車・バス等で来場される際は、第4駐車場または第6駐車場に駐車してください。（バスへの乗降含む）  
※第4駐車場において、バスの専用枠外への駐車は禁止です。
- (3) 日本陸連ガイドンスの改定に伴い、声出し応援も可能です。

【 問い合わせ先 】  
茨城県中学校体育連盟  
陸上競技専門部 各地区委員長



- 本競技会は、2024年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会申し合わせ事項によって行う。

## 競技規則及び競技者・指導者の注意事項

### 1. 招集（コール）

- (1) 招集の時間は ①トラック競技は開始予定時刻の40分前～20分前 ②フィールド競技は60分前～40分前とする。
- (2) 招集所においてアスリートビブス(ナンバーカード)・スパイク等の最終点検を受けて第4ゲートより入場する。入場は全て競技役員（補助員）の誘導による。招集時刻に遅れた者は棄権とみなして出場を許されないので、特に注意する。氏名に誤記載があった場合には、朝の学校受付の際に正しく訂正すること。
- (3) 朝の時点で欠場が決まっている者については、欠場届を朝の学校受付時に提出すること。尚、その後怪我等で欠場する者が出た場合には、本人または代理人が招集所に、招集完了時刻までに欠場届を提出すること。
- (4) 招集所は、第4ゲート（200mスタート付近）の外側に設ける。

### 2. レーン順・試技順

トラック競技のレーン順及びオーダー（スタート時の整列順）は、プログラム記載の○数字のとおり、フィールド競技の試技順は、上から下の順序とする。

3. 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
4. 800mはセパレートレーンで実施をする。
5. 3000mは、グループスタートとする。第2グループのスタートラインから10m程度は代用縁石を設置しない。
6. バーの上げ方(天候などの状況によっては、変更する場合もある)

◇走 高 跳（走高跳は、2グループに分けて行う場合がある）

男子：1m15-20-25-30-35-40-45-50-55-60-65 ……以降3cmずつ

女子：1m00-05-10-15-20-25-30-35-40-45 ……以降3cmずつ

◇棒 高 跳

男子：2m20-30-40-50-60 ……

女子：1m80-90-2m00-10-20 ……

7. 円盤投は、投てき場で競技を行う。

### 8. 競技用シューズの規定について

- (1) WA規則TR5.2を適用する。なお、フィールド競技用シューズについては適用を除外する。
- (2) 規定外シューズ使用者の扱いについては「失格扱い」とする。なお、疑義があった場合は検査等の確認を行う。

### 9. AD規制について

メイン競技場・補助競技場・投てき場への入場は、選手・競技役員・補助員及び指導者のみとする。ただし、指導者のメイン競技場への入場は、練習開放時間のみとする。

### 10. その他

- (1) トラック競技の出場者は、プログラムの○数字と同じ腰ナンバーカードを、招集所で競技者係から受け取り、パンツの右横（800m以上の競技については両腰）、やや後方に付けること。フィニッシュ後、係に返却すること。
- (2) 選手は、第4ゲート（200mスタート付近）からの入退場及び第1ゲート（100mスタート後方）から退場することができる。トラック競技のフィニッシュ後は、バックストレート側（競技場内）を回って自分の荷物を取りに行き、第4ゲート（200mスタート付近）又は第1ゲート（100mスタート後方）から退場すること。その際、競技進行の妨げにならないように注意し、競技役員の指示があった場合は従うこと。
- (3) アスリートビブス(ナンバーカード)の数字は、読み取りやすいようにはっきりと書き、胸と背にしっかりと付けること。走高跳、棒高跳、走幅跳の競技者は、背または胸に付けるだけでもよい。
- (4) 大会運営に支障をきたすので、トランシーバーの使用を禁止とする。
- (5) スタンド最前列や通路で立ち止まっての観戦は禁止とする。
- (6) メイン競技場への「のぼり旗」及び「応援横断幕」の設置についてはサイド・バックスタンド最上段手すり部分のみとする。
- (7) ウォーミングアップについては『練習会場の使用について』を遵守し、事故のないように行うこと。
- (8) 朝の練習開放時間帯は第1・3・4ゲートを開放する。

# 第174回県中学記録会練習会場の使用について

## 【メイン競技場】

### 1 日 時

令和6年6月15日（土） 7：30～8：40

※メイン競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用方法

(1) ホームストレート（トラック内側への横断は禁止とする）

1～2レーン 周回練習（アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）

3～5レーン スタートダッシュ（スターティングブロック設置）

6～7レーン 110mH（スターティングブロック設置）

8～9レーン 100mH（スターティングブロック設置）

(2) 第1曲走路～バックストレート

1～2レーン 周回練習（アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）

3レーン **※使用不可**

4～9レーン 流し

※事故防止のため、レーンに立ち止まったり、レーンを歩いて戻ったりすることを禁止する。

(3) 第2曲走路

1～2レーン 周回練習（アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）

3～9レーン 流し

※事故防止のため、3～9レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。

(4) フィールド内

①走幅跳は、ホームストレート外側の2ピットが使用できる。

②走高跳は、第2曲走路内の2ピットが使用できる。

③棒高跳は、バックストレート外側の1ピットが使用できる。

④砲丸投は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。

※円盤投は、**投てき場のみ使用**できる。

### 3 注意事項

(1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路からホームストレートへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。

(2) アップや動きづくりは芝生内又は補助競技場を使用する。

(3) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。

(4) 傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合があります。指示に従うこと。

## 【補助競技場】

### 1 日 時

令和6年6月15日(土) 7:30~16:00

※補助競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用方法

- (1) ホームストレート(トラック内側への横断は禁止とする)
  - 1~2レーン 周回練習(アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)
  - 3~6レーン スタートダッシュ(スターティングブロック設置)
  - 7レーン 110mH(スターティングブロック設置)
  - 8レーン 100mH(スターティングブロック設置)

**※混雑具合によっては、レーン使用を変更する場合もある。**
- (2) 第1曲走路~バックストレート
  - 1~2レーン 周回練習(アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)
  - 3~8レーン 流し

※事故防止のため、レーンに立ち止まったり、レーンを歩いて戻ったりすることを禁止する。
- (3) 第2曲走路
  - 1~2レーン 周回練習(アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)
  - 3~8レーン スタートダッシュ(スターティングブロック設置)

※事故防止のため、3~8レーンは、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。
- (4) フィールド内
  - ①走幅跳は、第1曲走路外側(体育館側)の1ピットが使用できる。
  - ②走高跳は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。

※棒高跳の練習は、メイン競技場内のみ使用できる。  
※砲丸投の練習は、メイン競技場(7:30~8:40)及び、投てき場のみ使用できる。  
※円盤投の練習は、投てき場のみ使用できる。

### 3 注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。
- (2) アップや動きづくりは芝生内を使用する。
- (3) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。
- (4) 傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合がありますので、指示に従うこと。

## 【投てき練習場】

### 1 日 時

令和6年6月15日(土) 7:30~12:30

※投てき練習場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用可能時間

- (1) 円盤投 7:30~9:20
- (2) 砲丸投 7:30~12:30

### 3 使用方法

- (1) 投てき練習(砲丸・円盤投のピットが使用できる。)
- (2) 上記以外の練習についてはメイン競技場または補助競技場を使用すること。
- (3) 練習用の砲丸・円盤は、会場備え付けのものを使用すること。

### 4 注意事項

- (1) 選手のみでの投てき練習を禁止する。
- (2) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。

# 笠松運動公園全体図



## AD 入場規制可能範囲

選手	A~D施設
監督・引率	A~D施設(A施設は時間帯によってスタンドのみ)
競技観戦者(保護者等)	A施設スタンドのみ

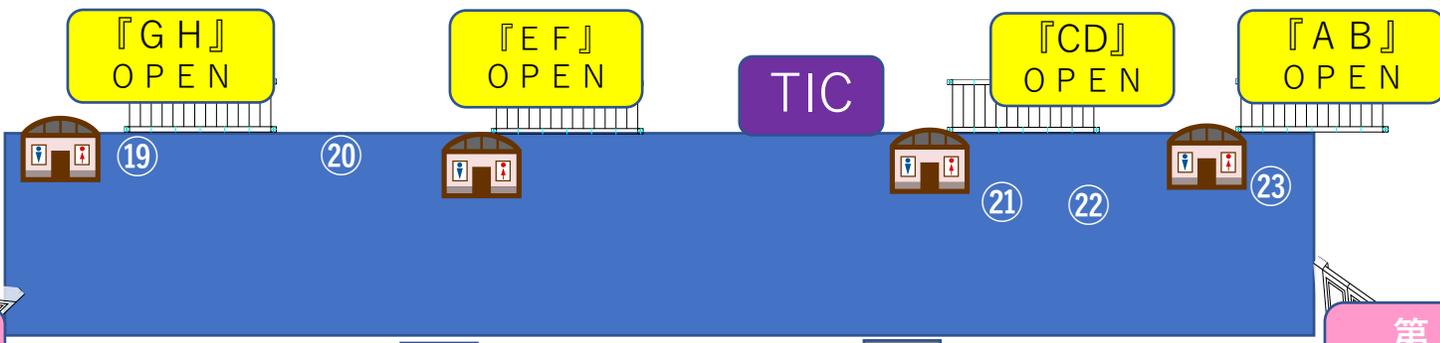
TIC

学校受付・抗議受付  
※健康チェック表の提出はしない

①～③① ベンチ抽選専用設置箇所

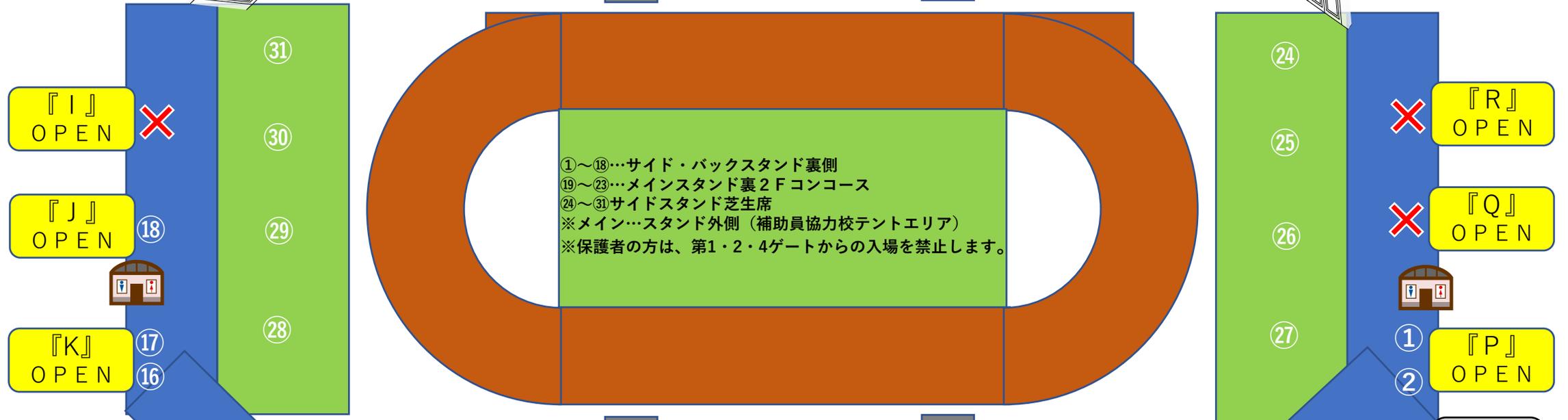
✗ ベンチ設置不可（通路）

水戸信用金庫スタジアム  
主陸上競技競技場  
会場図



第2ゲート  
選手 退場口

第1ゲート  
選手 退場口



招集所

第3ゲート  
CLOSE

第4ゲート  
選手 入退場口



# 緊急時の避難について

地震及び火災発生時、雷発生時及びJアラート発令時に際して、各施設の非常口や避難経路を確認して避難してください。(別紙会場図も参照してください)

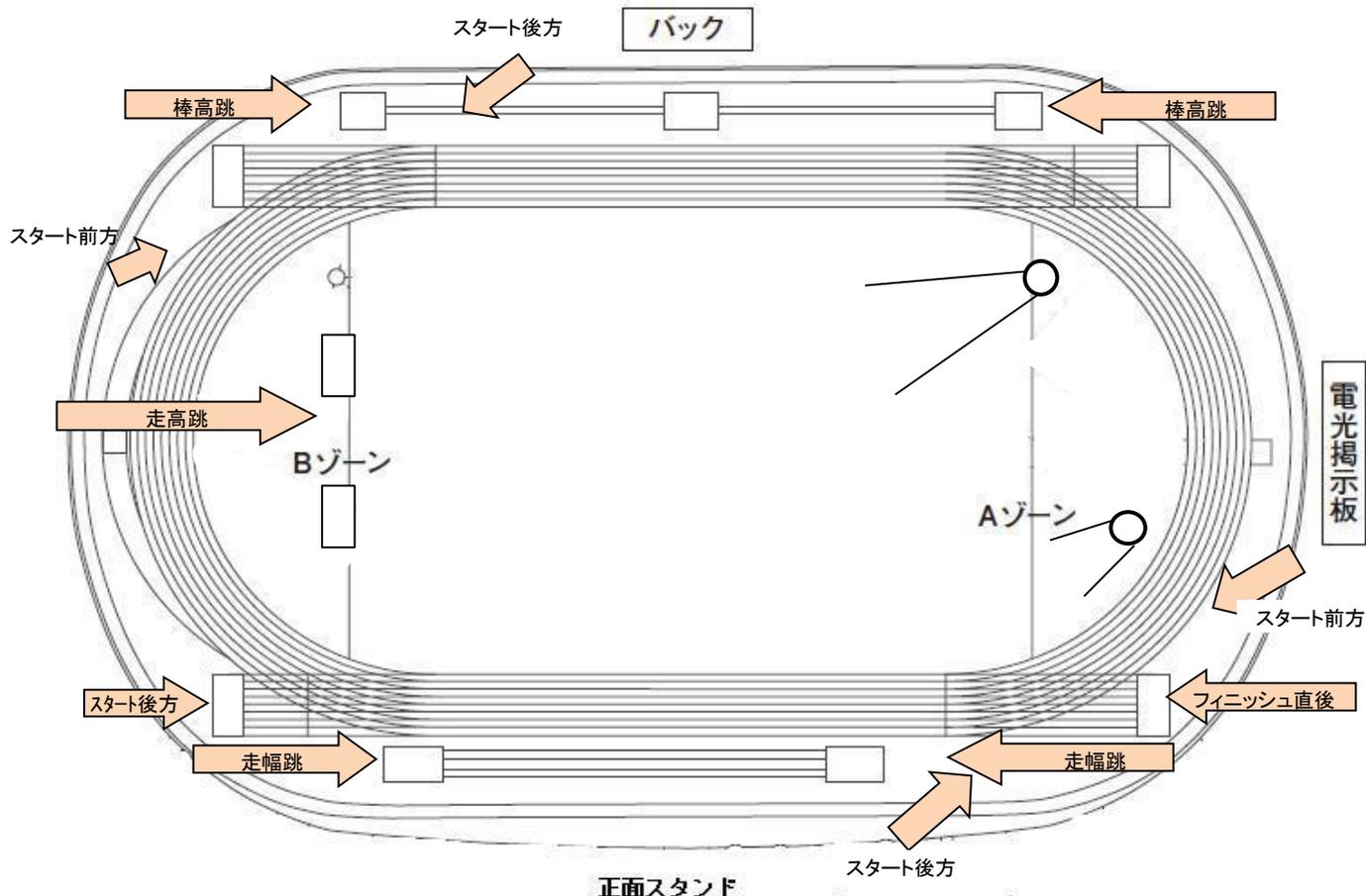
## ◎地震及び火災発生時…原則屋内から屋外へ避難

(施設)	(避難場所)
○主陸上競技場競技場(1階施設内)	⇒ 主陸上競技場芝生部分へ避難後、揺れが収まってから補助陸上競技場へ避難
○主陸上競技場(メインスタンド)	⇒ メインスタンド2階コンコースへ出て、階段を下り、主陸上競技場正面前広場へ避難
○主陸上競技場(バックスタンド)	⇒ ゲートを出て、投てき場練習場中央へ避難
○主陸上競技場 (補助陸上競技場側サイドスタンド)	⇒ ゲートを出て補助陸上競技場芝生中央へ避難
○主陸上競技場 (ゴール側サイドスタンド)	⇒ ゲートを出て主陸上競技場正面前広場へ避難
○補助陸上競技場	⇒ 補助陸上競技場芝生部分へ避難
○投てき練習場	⇒ 投てき練習場中央へ避難
○体育館	⇒ 補助陸上競技場芝生中央へ避難

## ◎雷発生及びJアラート発令時…原則屋外から屋内へ避難

(施設)	(避難場所)
○主陸上競技場	⇒ スタンド下へ避難
○主陸上競技場(スタンド)	⇒ コンコース及び、スタンド下へ避難 ・メインスタンド ⇒ 2階コンコースへ避難 ・サイド・バックスタンド ⇒ スタンド下へ避難
○補助陸上競技場	⇒ 第2ゲートを抜けて体育館へ避難
○投てき練習場	⇒ 主陸上競技場バックスタンド下、体育館、山新スイミングアリーナのいずれかへ避難

## 撮影に関するお願い(来場者・参加団体関係者のみなさま)



### ◆選手の肖像権・人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

1. 競技者に迷惑のかかる恐れのある撮影を禁止します。撮影はすべて、スタンド上から行ってください。
2. 以下の撮影行為はご遠慮ください。
  - ・競技者の同意を得ない関係者外の撮影。
  - ・競技に集中できないと、競技者から苦情がでるような撮影
  - ・体の一部を拡大しての撮影。
3. 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある全ての方向からの撮影・行動を禁止します。上記の図は、禁止とする撮影方向の一例です。
  - ・トラック種目のスタート時・フィニッシュ直後…前方・後方からの撮影
  - ・走高跳、走幅跳、棒高跳の助走後方・着地前方(砂場正面)からの撮影
  - ・走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)からの撮影
  - ・砲丸投、円盤投…競技者正面からの撮影
4. 選手がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりしている間や、身体を動かしているなどの準備を行っている時の撮影を禁止します。
5. 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。
6. 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただきます場合があります。
7. 競技運営上、競技役員判断により、上記以外に撮影禁止エリアを設ける場合があります。
8. その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合があります。その際は競技役員指示に従ってください

\* 盗撮行為を発見された場合、お近くの競技役員までお知らせください。  
また、発見次第、記録媒体没収の上、所轄警察署に通報します。

# 第174回茨城県中学校陸上競技記録会

## チームベンチ抽選結果 6 / 15 (土)

厳正なる抽選の結果、下記の通り設置箇所が決まりましたのでお知らせいたします。

1 茨城キリスト	16 土浦三
2 石岡	17 谷田部東
3 高山	18 中根台
4 並木	19 谷田部
5 学園の森	20 土浦五
6 竹来	21 八千代一
7 古河中等	22 春日学園
8 下妻	23 明光
9 高崎	24 勝田二
10 中郷	25 竹園東
11 土浦一	26 三和
12 水戸四	27 大穂
13 手代木	28 赤塚
14 下根	29 秀峰筑波
15 下館南	30 田彦
	31 友部

1. 本記録会の指定ベンチについては「①～⑳」となります。
2. メインスタンド裏（外側及び「AB」「GH」階段踊り場）は、主催者より依頼された補助員協力校に開放します。
3. 補助員依頼のない団体については、フリーエリアをご利用ください。
4. フリーテントエリア  
・中央広場、花壇広場
5. フリーテントエリアの場所取りについては、当日行ってください。
6. テント・シート等が飛ばされないようにしてください。